

平成 26 年 2 月 6 日 00156 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【居合情報】居合道初抜き会開催！！

1 月 19 日(日)午前 11 時から北見市武道館 2 階道場 3 を会場に、北見居合道連盟 初抜き会が開催され、北見居合道連盟会長 玉槻芳久先生より、「何も頭に入れずに稽古するより、間と間合を稽古し、それぞれの理合を十分に理解しながら稽古することに意義があると思います。」とのコメントを頂きました。



【柔道情報】光柔会杯が開催されました！！

1 月 26 日(日)に道立体育センターにて第 7 回光柔会杯少年柔道全道大会が、男女合わせた出場者約 650 名の参加で開催されました。会場は 5 面の試合会場が設けられ、階級別で個人戦・団体戦が行われ、熱い檄が飛んでいました。



第 21 回網走管内・第 25 回北見柔友会杯争奪・第 42 回北見地区少年少女柔道大会が開催！

2 月 2 日(日)北見市武道館で第 21 回網走管内・第 25 回北見柔友会杯争奪・第 42 回北見地区のそれぞれ少年少女柔道大会が開催されました。

連載 中国「老子」の思想

四十章 「道」とは何か

つねに対立する状態を含み、対立する状態へと転じようとする。それが「道」の運動法則である。

つねに消極を守ることによって、限らない積極に通ずる。それが「道」の作用の形式である。

万物をその根源に遡^{さかのぼ}っていけば、「有」すなわち物一般に到達する。その「有」のさらに根元となるのは、「無」というより表現しようのないある物である。それが本体としての「道」である。

原文：反者道之動。弱者道之用。天下萬物生於有、有生於無。四十一章に続く

訂正とお詫び

2 月 25 日(火)開催予定の北見市武道館利用者調整会議(会場:武道館研修室)ですが、先日の御案内で 1 月 25 日のご案内しました。お詫びして訂正いたします。